

電柱のない街づくりを－無電柱化（電線類地中化）の勉強会について

平成 29 年 8 月 21 日

1. 無電柱化勉強会の主旨

東京都は、平成 26 年 12 月に「東京都無電柱化推進計画」を策定し、無電柱化の目標として「安全で快適な歩行者空間の確保」「良好な都市景観の創出」に加えて「都市防災機能の強化」の面からも木造住宅密集地域内の道路の無電柱化を推進することとしています。

志茂地区においても防災まちづくりと地域の活性化の観点から、地元の方々と共に地域の電線類の地中化に向けた「無電柱化勉強会」を開催していきたいと考えています。

2. 検討対象路線

(1) 無電柱化路線の条件

・都市防災機能の観点から

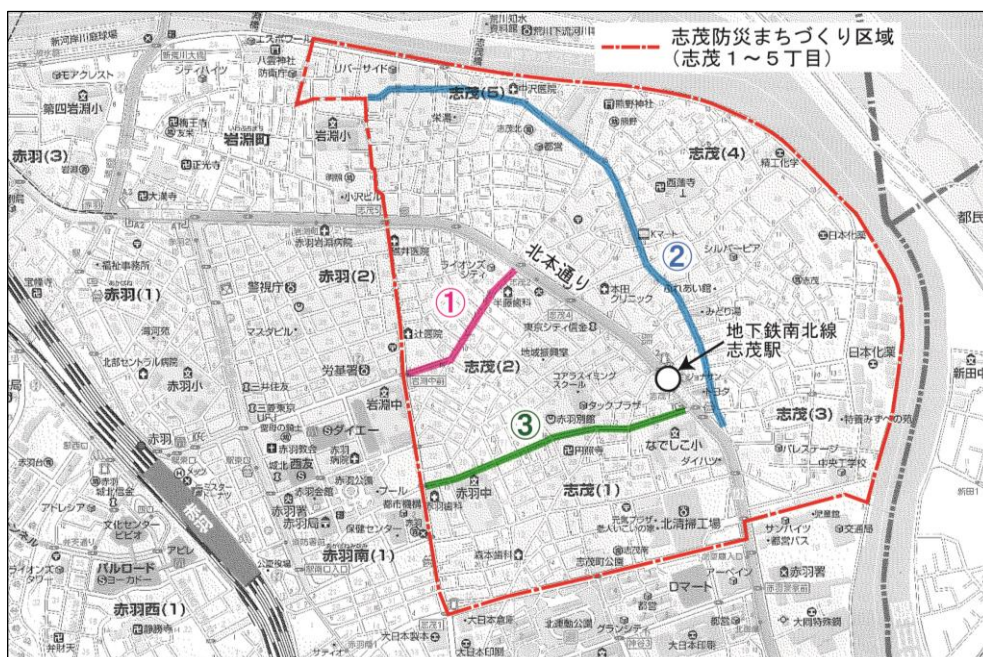
- ① 主要生活道路（地区防災道路）に位置づけされている路線
- ② 幹線道路（広幅員道路・避難路）に接続する路線
- ③ 幅員 6 m 以上の道路

・地域の活性化の観点から

- ④ 地域の商店街を構成する路線

(2) 地元から提案のあった無電柱化検討対象路線

- ① 志茂スズラン通り商店街・志茂平和通り商店街
- ② 旧志茂街道（志茂銀座商店街を含む）
- ③ 志茂 1・2 丁目境界道路（志茂光栄会商店街を含む）



(3) 地元から提案のあった無電柱化検討路線の評価

評価項目		地元から提案のあった無電柱化検討路線		
		① 志茂スズラン通り商店街・志茂平和通り商店街	② 旧志茂街道	③ 志茂1・2丁目境界道路
防災機能の強化	主要生活道路(地区防災道路)に位置づけられている路線	○ ・主要生活道路(地区防災道路)	○ ・主要生活道路(地区防災道路)	○ ・主要生活道路(地区防災道路)
	幹線道路(広幅員道路・避難路)に接続する路線	○ ・北本通り、補助246号線に接続	△ ・北本通りのみに接続	○ ・北本通り、補助246号線に接続
	幅員6m以上の路線	○ ・概ね(一部の箇所を除き)幅員6m以上の路線	× ・ほぼ全区間幅員6m未満の路線	○ ・全区間幅員6m以上の路線
地域の活性化	地域の商店街を構成する路線	○ ・全区間商店街の路線	△ ・一部、商店街の路線	△ ・一部、商店街の路線
	歩行者交通量	○ ・赤羽駅への通勤・通学等の経路であり、全区間商店街であるため歩行者交通量多い	△ ・志茂駅への通勤・通学等の経路であるが、路線の一部が商店街であるため全区間を通しての歩行者交通量は多くない	△ ・志茂駅及び赤羽駅への通勤・通学等の経路であるが、路線の一部が商店街であるため全区間を通しての歩行者交通量は多くない
その他	東京都の補助条件(無電柱化チャレンジ事業・延長500mまで)	○ 延長約330m	× 延長約1,050m	× 延長約600m
	通学路等	△ ・通学路の指定無し ・主要生活道路赤羽駅側は赤羽岩淵中学校に接する	△ ・一部、なでしこ小学校、岩淵小学校の通学路に指定されている	○ ・全区間、なでしこ小学校の通学路に指定されている ・主要生活道路北本通り側はなでしこ小学校(現在、旧赤羽中学校仮移転・平成30年元位置に移転予定)に接する
総合評価 ○2点、△1点、×0点とした場合		13点	6点	10点

3. 無電柱化勉強会の開催（案）

（1）勉強会参加対象者

- ・志茂まちづくり協議会役員（志茂まちづくり協議会無電柱化部会を設置予定）
- ・無電柱化対象路線町会（自治会）役員及び会員有志
- ・無電柱化対象路線内の商店街関係者

（2）勉強会・事例見学会

- ・勉強会 3 回、見学会 1 回程度を予定

○第 1 回（8 月 21 日（月）午後 6:30～8:30 志茂二会館）

「無電柱化を取り巻く現状と仕組みについて」

- ・日本の無電柱化
- ・海外の無電柱化
- ・国の取り組み
- ・東京都の無電柱化（各地の現状）
- ・低コスト手法
- ・工事の実際
- ・質疑応答

○第 2 回（9 月 25 日（月）午後 6:30～8:30 志茂二会館）

「無電柱化のメリット・デメリット、課題、最新事例」

- ・メリット（防災・観光・景観・資産価値）
- ・デメリット（コスト・期間・スペース等）
- ・現状の課題
- ・最新事例（戸越銀座、先斗町、見附市、川越市、福知山市等）
- ・質疑応答

○第 3 回（10 月 17 日（火）午後）

事例見学会（品川区戸越銀座商店街を予定）

○第 4 回（11 月 7 日（火）午後 6:30～8:30 志茂二会館）

「対象路線の無電柱化方式、整備費用、期間、問題点と課題」

- ・無電柱化の方式
- ・概算整備費用
- ・工期
- ・無電柱化前・後（画像シミュレーション）
- ・想定される問題点
- ・現状の課題
- ・質疑応答